



# 浜宮だより

平成29年2月号  
(2017年)  
NO. 373号  
和歌山市立浜宮小学校



## 「親ばかのススメ ～子どもの才能の見つけ方、伸ばし方～」

1月21日(土)に、和歌山県PTA指導者研修会が白浜町で行われ、1000人を超す県内小中学校のPTA役員の方々が集まりました。浜宮小学校からも、南方育友会長、田口女性代表はじめ育友会役員の皆さんと、校長、教頭が出席しました。研修会では、世界的に活躍する全盲のピアニスト辻井伸行氏の母親である辻井いつ子さんが、「親ばかのススメ ～子どもの才能の見つけ方、伸ばし方～」と題して講演を行って下さいました。伸行氏が生後まもなく全盲とわかり、不安がいっぱいの中で子育てをスタートしたこと。「明るく、楽しく、あきらめない」をモットーに、常に子どもの可能性を信じ、よく見てほめる「親ばか」の子育てで、伸行氏の音楽の才能を見出したこと。母と子の二人三脚で、夢に見たプロのピアニストとしてメジャーデビューを果たすまでの道のりを、涙あり、笑いありの数々のエピソードを交えながらお話しして下さいました。「明日からの子育てをがんばろう!」「浜宮小学校の子どもたちの無限の可能性を信じよう!」という思いがあふれてくる、心がほっこり温まる時間を過ごすことができました。研修でいただいた資料を抜粋したものを載せておきます。きっとこれからの子育てに役立つものと思います。ぜひご一読ください。



教頭 小杉 栄 樹



## 《2月の行事予定》



1	水	学校安全の日 登校指導 委員会	18	土	土曜教室
4	土	後期学校美術展 (マリーナ和歌山館)	20	月	ふれあいの集い (3年生)
5	日	県科学作品展 (湯浅町) 県書初め展 (日高町)	22	水	給食費引き落とし日
8	水	クラブ	23	木	ALTミンザック先生来校
9	木	学校保健委員会 (6年生参加)	24	金	お別れ遠足 (アドベンチャーワールド:6年) スクールカウンセラー五明先生来校
10	金	新入児説明会 博物館見学 (3年) スクールカウンセラー五明先生来校	25	土	書初め市展示会 (市民会館) 土曜教室最終
11	土	建国記念の日	26	日	書初め市展示会 (市民会館)
13	月	漢字検定試験 (2~6年) 	27	月	ALTミンザック先生来校 
15	水	クラブ	28	火	ALTミンザック先生来校
17	金	授業参観 学級懇談会	<b>3月21日(火) 卒業式 24日(金) 3学期終業式</b>		

## 校庭が真っ白になりました!

1月24日(火)に、和歌山市にも雪が降り、校庭が真っ白になりました。日ごろ雪に縁のない子どもたちは、大はしゃぎでした。雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり、楽しいひと時を過ごすことができました。



## ☆☆☆【「親ばか力」で才能を引き出す 10 の法則】☆☆☆



### ① 子どもの可能性を信じる

わが子の「ダメな姿」に惑わされず、この子には引き出されることを待っている大きな可能性が必ずある、と強く信じる。「もしかして天才かも」という気持ちを持ち続ける。

### ② よく観察し、才能の種を発見する

愛情をもって子どもを見つめ、小さな反応や変化を見落とさず、何に興味と関心をもっているかを見極める。親の固定観念で子どもを見ない。

### ③ 始めるのに「早すぎる」はない

子どもが興味をもつこと、やりたがることを積極的に援助し、「やる気」をふくらませる。「才能」の発見は早いほどいい。そして、子どもと一緒に親もやってみる。

### ④ 思いっきりほめる、抱きしめる

少しでも良いところはどんどんほめ、愛情込めて抱きしめる。小さな達成感を味わわせて積み重ね、自信をもたせる。自分がかんげれば喜んでくれる人が身近にいることを体感させる。

### ⑤ ネガティブな言葉は使わない

「できない」「無理」「ダメ」といった消極的な言葉は禁物。「大丈夫」「きっとできる」「いつも通りやればいいのよ」とポジティブな言葉で背中を押してあげる。

### ⑥ ファン第1号になる

子どもの「やる気」が定まってきたら、親子で夢を共有し、親は子どもの「ファン第1号」になって応援する。うまくいってもいなくても、支えてくれる人がいるという安心感が大切。

### ⑦ ひらめいたら即アクション

ダメでもともと。プラス思考に徹し、失敗を恐れず、思い立ったらすぐに実行という「勇気と決断力」をもつ。やってみてダメなら次にトライすればいい。

### ⑧ 本物に触れさせる

目先の結果より、心を耕すことが大切。五感で味わう大自然、生演奏の音の輝き、本物だからこそその「力」を体感させる。本物の迫力が子どもの心を豊かにする。

### ⑨ いい先生を見つける

人との出会いを大切に。親のできることは限られている。おじけず積極的にアプローチして、アドバイスとパワーとチャンスをいただく。

### ⑩ 明るく楽しく、あきらめない

どうせやるなら親自身が明るく楽しく。暗くなってちゃ始まらない。そのプラス感覚が子どもの養分になる。そして、あきらめない熱意でチャンスと呼び寄せよう。

☆「親ばか力」とは、自己中心的な親ばかになることではありません。親が、子どもの可能性を信じて、よく観察する。そして、たっぷりの愛情をもってほめ、応援することで、子どもの才能を引き出してあげる力のことです。

【『親ばか力』（辻井いつ子：アスコム刊）より】



### 「ユネスコ世界寺子屋運動」

「11 枚の書きそんじハガキで一人がひと月学校に行くことができます。」

職員室前に書きそんじハガキを入れる箱を用意していますので、ご協力をお願いいたします。

◇「書きそんじハガキ・エコキャップ・アルミ缶回収にご協力をお願いします！」◇  
浜宮小学校では、児童会が中心となり、保護者の皆様や地域の皆様にご協力をいただきながら取り組んでいます。皆様の温かいご協力をお願いいたします。



♡エコキャップ回収活動♡

♡アルミ缶回収活動♡